（参考様式１）

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　（令和８年３月２５日開催）

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念の共有を図る為、職員休憩室に理念を掲示して、共有に努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度はホーム内の行事に近隣の方、ご家族様をお呼びしての開催、幼稚園の慰問、ボランティアによる催しもの等、地域とのお付き合いを行なった。	コロナが明け、そんなに変わりない現状、また近隣の方も居なくなってきている。今回は隣の方が手伝ってくれ夏祭りを行う事が出来た。コロナ中に職員が入れ替わり、いなくなり、開催しようとするも難しい面もあります。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年は例年より、地域の方、ご家族様の参加の機会を増やし、話し合い等をすることが出来た。	感染的な面で1回中止になったが、それ以外は実施する事が出来、前年度は、除雪に関しての会議も開き、今年度は除雪も入り、保健所からお招きし外部からの勉強会も行えました。今後も職員が少ない中でも勉強会を行っていきたいです。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険課や生活支援課の方が主となるが、日頃から加算の相談や助言をいただいたりさせていただいている。必要時は直接伺うことで、関係づくりに努めている。	最近の事では、訪問美容の件で相談させていただきました。少しでもご家族様の負担を減らしていきたいと言う事で、代表と職員に美容師の資格を持っている為、こちらでやらせていただいている。ニーズの拡大という事でご家族様の負担を少なくできるように今後も取り組んでいきたいと思っています。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々、身体拘束にあたる行為になっていないか会議等での話し合い、資料を用いて研修を行い、職員一人ひとりに定義を伝えている。施錠については、夜間のみ防犯目的で玄関の施錠を行っている。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医の先生方の協力を得て、薬で調整してもらうことが多くなってきている。常に悩みながら対策を行なっています。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は身体拘束や虐待に関する研修に参加し、学んだ事を職員へ研修等を行い、伝えている。また、日々職員の言動や利用者様の身体状況に注意し、ケアを行っている。		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待にならないように、生活の中で楽しく過ごせるように取り組んでいます。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	積極的に自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を作れていないが、実際に成年後見制度を利用されている方の入居相談や、支援をさせていただいていた。今後は学ぶ機会をつくり理解に努めていきたいと思う。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前にホーム見学をしていただき、事前に説明を行った後に、契約を行っている。入居後も随時疑問等に説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な電話連絡や手紙・メールのやり取りにてご意見・ご相談をいただいている。		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も外出したい等ご家族様から要望があれば実施したいと考えているため、意見をいただいた→ご家族様より：母は車椅子の為、面会だけで十分だと思っているので要望はありません。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体会議や個別の面談の場を設け、職員の意見や提案を聞き、職員間で方向性を決めていく場面もある。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面談の場を設ける・職場の備品や就業条件等の環境の整備を行い、職員の勤務状況の把握に努め、現状に則した対応を行えるよう努めている。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の頑張りはボーナスで反映させていただいている。60代の職員が多く、楽にして行える方法、上手くできる方法等を模索しています。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ZOOMでの研修や、法人内での研修、資格の取得へのサポートを積極的に行い、個々の個性を把握しながら日々、取り組んでいる。		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表、社長、管理者も一緒に現場に入り、教えながら取り組んでいる。カンファレンスも入り、利用者様の日々のケアを一緒に考えて行っています。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他事業所の同業者と交流をし、他事業所の話を聞き、勉強会等行いサービスの質を向上できるよう取り組んでいる。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は本人が出来ることは何かを考え日々支援させていただいている。掃除や後片付け等、出来る家事は入居者様と行うものが多い。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホームでの面会、年賀状や今までのやり取りが継続できるよう支援させていただいている。	以前だと近所の方、お友達の方の面会もあったが、ご家族様の面会自体も減ってきています。他の施設がどのように面会しているのか意見をいただいた。		
Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話を大切にし、情報共有を行い、一人ひとりの思いの把握に努めている。ホーム内のみで難しいことは、ご家族にも協力いただき、希望の実現が出来るよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の生活がより良いものとなる為に、職員が毎月モニタリングを行い、ケアマネージャーと職員で課題を分析、現状に沿ったプランを作成している。また、その際にご本人・ご家族の意見をいただいていた場合反映させていただくこともある。	半年に一回の更新で、モニタリングは毎月職員が行っています。	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様より：いつも電話で聞いている内容がケアプランにも書いてあるので、それ以外で要望はありません。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランをもとに個別の記録の記入を行い、プラン外での気づきも記録に記入、定期的なケアプランの更新を行なっている。また、業務日誌にも要点を記入し、共有を図っている。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今、出来ている事を継続して出来るようにしたいと言う思いはあるが、出来る事を続けるプランの方が難しい現状があります。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族の面会や電話連絡、SNS の活用で体調の変化があれば、主治医に相談し臨時の往診など、連携を	体調不良等、何かあればすぐに主治医に相談し指示を仰げるような環境になっている。訪問診療、3～4件ほどの病院に入ってもらっている。看取りがで		

				とり、対応できるよう取り組んでいる。看取りも行っている。	きるように、安心して最期を迎えられるように力を入れています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症の予防に努め、必要時は安全に暮らしていただけるよう努めた。	避難訓練、雪投げなど一緒に行っている。以前は学生達とも気軽に挨拶が出来たが、最近ではふれあいの気軽さがないように感じる。グループホームとはこういう所、介護とはこういうものと説明等出来たら良いと思っています。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族と相談しながら、従来の主治医を継続していただき、必要に応じ協力医療機関への変更を行い、往診対応していただいている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は定期的に、状態の確認を、病院関係者、ご家族様とのやりとりを行っている。また、可能な限り面会に伺い、現場の職員とご本人の状態確認も行っている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院してしまうと、親族しか面会ができない現状がある→病院の方でも理解していただきたいですね。医療との連携会議があるので課題で出してみます。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の段階で説明をし、終末期に向けた現在の意思を確認し同意をいただいている。入居後も医師や病院に報告し、協力をしていただいており、看取りをさせていただいた実績もある。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期は大きな課題です。最後の決定はご家族様になる。事例として、ご家族様に聞いた時に「決められない」と言われてしまい、結果、他の施設に転院になったケースもありました。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練、研修などで、緊急時の対応の訓練を行っている。またBCP も活用している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回の避難訓練、BCP を用いた研修を行なっている。また、近隣施設と協定を結び、地域の協力体制も築いている。	年に2回の避難訓練、BCP を用いた研修を行なっている。また、町内会や地域住民等も訓練に参加していただき、体制強化に努めている。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	復旧のめどの部分が想定出来ていない為、来年度はもう少し頑張っていきたいです。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴等の介助も、希望がある際は同姓介助のみでさせていただき、居室やトイレへの入室時等も声掛けを行っている。また、日頃から、目上の方であることを念頭に置き、ケアを行っている。		Ⓐ.充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プライバシーに関しては、日々、気を付けている。目上の方という事は念頭に置き崩したお付き合いは取り入れていきたい。ご家族様より：かしこまらず付き合っていただいた方が、本人も喜ぶと思います。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々、ご本人のその日その時の気持ちを大切にし、出来る限り楽しい一日だったと思っていただけるよう、気持ちに沿っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に季節の行事を行ない、利用者からの意見を取り入れながら、出来るだけ手作りで、季節の食事を提供している。食事提供や座席等も配慮させていただいている。毎食後の片付けや、食前の準備等も入居者様と一緒に行っている。		Ⓐ.充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食材の値段が上がっている中で、今まで通りが難しくなっている。食事形態もキザミ食の方が増えてきているので、席の配置や雰囲気作りを考えて行っている。ご家族様より：季節の食事もいつも豪華ですごいと思います。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	おかゆや刻み食、トロミ食、ペースト食など、アセスメントしながら個々の状態に合わせた食事形態で提供させていただいている。トロミ剤の使用をされている方もいらっしゃる。必要に応じ病院に相談を行い、エンシュア等の栄養補助をさせていただいてる。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、一人ひとりにあった声掛けや支援を行っている。また、協力歯科の熊澤歯科に相談し、必要に応じ往診での治療や検診を、随時行っている。今年度は、外部の研修も行った。		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は、利用者様、近隣、ご家族様と一緒にオーラルフレイルケアmp外部研修を行い、教えていただいた口腔体操等も日頃より取り入れています。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の身体状況に合わせ、一人ひとりがトイレで排泄を行えるよう取り組んでいるが、現状は車椅子での生活の方が多く、ベッド上での交換の方がほとんどになってきている。便秘の予防は、医師に相談し、薬の調整・浣腸等使用し便秘予防も行っている。		A. 充分にできている Ⓑ.ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレでの排泄できる方が今の現状少ない。ただ、トイレへ行きたいと言う気持ちだけは残っているので、そこは課題。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は曜日を決めず、声掛けをし、ご本人が希望された際には、出来る限り対応出来るよう支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消灯時間等は設けず、入居前の生活習慣を大切にしている。日中の休息や運動を促したりし、快眠に繋がるよう努めている。ただ、食後すぐの睡眠は体の負担等も考え、避けていただくこともある。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の変更があった際には職員間で共有を行い、副作用にも注意をはらっている。また一人ひとり、薬局のかかりつけ登録を行い、薬剤師に服薬状況の報告をし、服薬のサポートもしていただいている。		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なの花薬局より:職員の方々と薬局での情報共有がしっかり行われています。服薬状況に合わせた作り方でサポートしています。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活や、力を活かした生活をしていただけるよう、アセスメント。日々の生活を楽しんでいただけるように、職員同士情報共有を行っている。家事も一緒に行い、天気のいい日は積極的に外気欲を行っている。	高齢化があり、出来る事が減ってきている。歩けない方も多く、役割が難しい面もある。認知症が進み会話が難しい面もあるが、笑って過ごして頂けるように取り組んでいます。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い日はホーム前に椅子を用意し、外気欲、周辺を散歩したりといった支援は積極的におこなっている。	ホームの外での外気欲の機会を増やすようにしています。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は使う機会が限られてしまっている。職員が代わりに買い物へ行ったりしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な際は、希望があれば電話していただいている。また、年賀状などでのやり取りはあるが、手紙でのやり取りは難しくなってきている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	温度や湿度などは必要に応じ調整している。季節の飾りや季節の花、季節の食べ物なども考え、目だけではなく、においでも楽しんでいただけるよう行っている。また日中はできる限りカーテンを開け、日光を取り入れるようにし、大きな音は立てないよう配慮を行っている。入居者様が過ごしやすいように家具の配置にも心掛けている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は、暑さ対策としてエアコンをもう一台設置したい予定ではあるが、設置場所が難しく難航しています。
Ⅳ. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内で、共同生活を営まれているが、個々に何かしたいことはないかなど確認し出来る限り聞き取り行えるようにしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や、電話でのやり取り、趣味の継続が出来ている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々職員が健康状態に注視し、変化があれば病院に相談を行っている。また、事故があった際も同じ事故が起きないよう検討し、改善をしている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医のアドバイスを受けながら、入院に繋がることが減ってきている。転倒も減ってきているため、骨折による入院はここ2～3年はないです。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入眠時間や起床時間等一人ひとりに合わせた生活を送っていただいている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時より、基本的には持ち込み禁止としているものはなく、家電や携帯電話・仏壇等の物も持ち込まれている方もいる。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居当初は、お持ちいただくも住むにつれて、ご自身で管理できなくなりご家族様に返却する事もあります。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C) あまりできていない D. ほとんどできていない	感染的なところもあり、多数が集まる外出は参加出来ないことも多いが、敷地外の散歩や外気欲は希望時に出来ている。			

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事や日々の号令等、一人ひとりに合った役割を見つけられるよう、日々ケアを行い、笑顔につながっている。また、一人ひとりがいて、今の夢あかりと感じていただけるよう日々ケアをさせていただいている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	笑顔を大切に、日々の生活の中に職員が関わらせていただく事で、入居者様同士の会話も増え、笑顔が見られている。また、役割を持っていただく事で元気な姿を見せていただいている。		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	笑ってくれている、楽しそうな表情でしか見れませんが、日々、笑って過ごしていただけるようにしています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様などの面会、地域の幼稚園、大学のサークル、利用者も参加していただけるような外部研修などのホーム内での交流はある。暖かい日の外気欲の際には、近隣の方とあいさつや会話を楽しまれている。	来年度は、今までよりも外部との交流、研修の機会等も増やしていきたいと思っています。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居され、時間がたち皆様落ち着いた表情で過ごされている。共同生活をされ、周りに人が常にいる安心感や、常に頼る人がいることで不安の少ない生活をされているのではないかと感じている。	本人らしさ、役割という点では、その人が存在している事も役割だと思っています。その人らしさは大事にしていきたいです。	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2～3年も骨折による入院がないと言う事は、それだけケアが行き届いている、落ち着いて生活が出来ているからだと思います。